



HCL Sametime

データ保護重視のチャットとミーティングをあらゆるデバイスで

HCL Sametimeは、オンプレやIaaSにデプロイ可能で、クラウドサービスとは異なり、やりとりされるデータを完全に制御可能です。HCL SametimeはSaaSの利用とは異なり、長期利用になればなるほどコストメリットが増大します。社内ディレクトリーと連携でき、ユーザー管理など運用コストも低減できます。

機能	メリット	価値
堅固なデータプライバシー、暗号化、監査性	データはオンプレミス、SaaS上ですべて保護されます	時間と費用を無駄にするデータ侵害はありません。ビジネスに必要なセキュリティポリシーと導入オプションを設定できます。
ワンクリックでチャットとミーティングを開始で、待ち時間はほぼゼロ	安全なチームチャット、ビデオ会議、ファイル共有開始はわずか数秒。アドインのインストールは不要で、SaaSソリューションを待つ必要はありません。	効率的で即時のミーティングにより、毎日毎日のミーティングに参加するための準備などの無駄がありません。
あらゆるデバイスに対応し、チャットはオフラインも対応	場所を問わない、移動にも影響されないため、コンテキストを失うことなくチャットを継続できます。	チームが迅速にやりとりできるため、ビジネスの成果をより早く向上できます。
オンプレミス、PaaSにデプロイ可能	コンテナを使用した高速デプロイ、Kubernetesを使ったスケールアップが可能です。	自動化により、設定と管理の時間を節約でき、TCOを削減できます。
大規模会議にも対応可能	会議をストリーミングビデオとしてブロードキャストが可能です。	ワンクリックで、社内大規模会議や研修などを開催でき、従業員、顧客、取引先と情報共有ができます。
会議終了後もチャットで継続討議	会議前、会議中、会議後で、コンテキストを失うことなく討議を継続できます。	永続的なチャットとビデオ録画により、会議終了後も全員が最新の情報を入手できます。
管理ポリシーとリソース管理を短時間で設定可能	グループ単位で何をできるかを容易に定義できます。セキュリティ以外に、ネットワーク帯域管理も可能です。	事故やコンプライアンス事案のリスクを回避でき、事業遂行とセキュリティを両立できます。
HCL Notesとの親和性	Notes上で在席確認したり、チャットやミーティングを開始できます。	メールとの緊密な連携でより質の高いコラボレーション環境を整備できます。